

科学分析支援センター 学術セミナー

**コケ類の植物化学：香気・呈味および生物物活性
成分の探索からコケ類起源の謎に挑戦**

**徳島文理大学 薬学部 生薬研究所 教授
浅川 義範 先生**

- 日時：12月9日（月）10:30～11:30
- 場所：理学部 講義・実験棟 1番教室

● 講演概要

地球上に25,000種もの苔が知られているが、それらの化学成分研究は苔が食料に適さないという先入観で1世紀も遅れた。演者は各苔類には独特の香気や味のあること、昆虫や細菌、黴や小動物におかされないことから、苔類には何らかの防御物質が含まれているのではないかと仮説をたて、これまで半世紀にわたり苔を対象にした植物化学研究を続行してきた。今回は苔独特の香気や味物質のほか、抗菌、抗黴、抗ウイルス、抗肥満、各種癌細胞毒性、抗酸化、抗肥満活性物質の単離、構造、薬理活性および化学成分から見た苔類の系統分類学への応用および苔類の起源についての最近の結果について講演します。

● 浅川先生のご紹介

浅川先生は菌類、苔類、薬用高等植物の分子生物学研究を精力的に展開されている、植物化学研究の国際的権威です。本セミナーでは、苔類に関する長年にわたる浅川先生のご研究成果をもとに講演をしていただきます。

お問合せ先：科学分析支援センター 内線5102

担当：藤原隆司(fuji@mail.saitama-u.ac.jp)

多数のご来聴をお待ちしております